

# 2018年度 日本都市計画学会東北支部 北東北ブロック研究発表会

日時 2019年3月2日（土），13:00～17:40

場所 八戸ポータルミュージアムはっち，5F共同スタジオ

発表 1題13分（発表8分，質疑応答4分，入替1分）

参加費 1,000円（資料代）

## プログラム

司会	発表番号	開始	終了	発表者	所属	タイトル	連名著者
(秋田県立大) 稲川敬介	1	13:00	13:12	許文茜	弘前大学 教育学研究科	高齢者の住環境に関する日中の比較研究	北原啓司・ 村上早紀子
	2	13:13	13:25	内堀初音	岩手大学	道路整備事業の効果と夜間景観形成の展開に向けた課題 -岩手県盛岡市八幡町を事例として-	三宅諭
	3	13:26	13:38	尹 荘植	秋田県立大学	豪雪地帯における空き家等の管理・利活用に関する実態調査 -東北4県での地域主体による取り組みを中心に-	-
	4	13:39	13:51	渡辺聖夏	岩手大学 大学院	岩手県における廃校実態	三宅諭
	5	13:52	14:04	木村彩香	弘前大学	地域住民を巻き込んだ民間事業者による廃校活用の可能性	北原啓司・ 村上早紀子
休憩		10分					
(仙台高専) 小地沢将之	6	14:15	14:27	須田一陽	秋田県立大学 システム科学研究科	住民まちづくり委員会の地域マネジメント活動による沿道空間形成の研究 -由利本荘市の都市計画道路整備事業を通して-	山口邦雄・ 尹 荘植
	7	14:28	14:40	田高真璃	弘前大学 教育学研究科	地方における芸術文化環境形成に関する研究 -青森県の公共文化施設と運営組織に着目して-	北原啓司・ 村上早紀子
	8	14:41	14:53	竹田 滯生	岩手大学	地方都市における子育て支援施設運営 -北上市にみる需要と運営の均衡-	三宅諭
	9	14:54	15:06	目代 凧	八戸工業高等専門学校	八戸まちなか広場の計画プロセスと活用の課題について	河村信治・ 馬渡龍・ 中村泰朗
	10	15:07	15:19	外平瑞穂	弘前大学	公共施設における市民活動を通じた中心市街地活性化の可能性	北原啓司・ 村上早紀子
休憩		10分					
(弘前大) 土井良浩	11	15:30	15:42	高橋響子	岩手大学	気仙大工の伝統技術継承に向けた課題と提案 -金沢職人大学校の事例を参考にして-	三宅諭
	12	15:43	15:55	川畑 睦	岩手大学	盛岡市への地域愛着意識に関する研究 -岩手大学生を対象として-	三宅諭
	13	15:56	16:08	馬渡 龍	八戸工業高等専門学校 環境都市・建築デザインコース	団地の人口減少と食料品アクセスについて	中村泰朗・ 河村信治
	14	16:09	16:21	小島寛之	秋田県立大学 システム科学研究科	コンパクトシティ指標を用いた地方都市における都市内の拠点設定に関する研究 -人口・事業所数の集積状況の分析を通して-	山口邦雄・ 尹 荘植
	15	16:22	16:34	中嶋洸汰	秋田県立大学	立地適正化計画策定会議における論点の分析 -3都市の議事録から全体の論点と各回の論点の変化に着目して-	山口邦雄・ 尹 荘植
休憩		10分					
(岩手大) 三宅諭	16	16:45	16:57	岡沼佳音	八戸工業高等専門学校	地名が示唆する災害リスク -八戸市の土地履歴をもとに-	馬渡龍・ 中村泰朗・ 河村信治
	17	16:58	17:10	稲川敬介	秋田県立大学	災害時における避難計画作成支援システムについての基礎研究	-
	18	17:11	17:23	齋藤彪雅	仙台高等専門学校	防災集団移転団地の施設整備が住民活動に及ぼす影響	小地沢将之
	19	17:24	17:36	川端康正	-	高レベル放射性廃棄物『科学的特性マップに関する対話型全国説明会』に対する疑問 -岩手県釜石市開催時における「対話」の不成立-	-